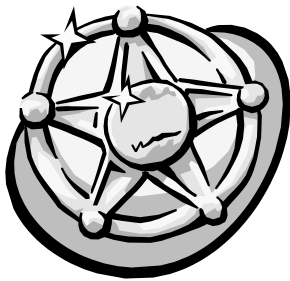


202 年度

の安全に関わる
学校安全マニュアル



葉山町立

学校

学校内の安全管理マニュアル

1 職員の対応

(1) 来校者の確認と不審者の発見

- ・ 参観以外には事務室を経由していない来校者はいないので、経由していない人（をつけていない人）がいた場合は、職員みんなで声をかけ、不審な場合は管理職 職員室にすみやかに連絡する。

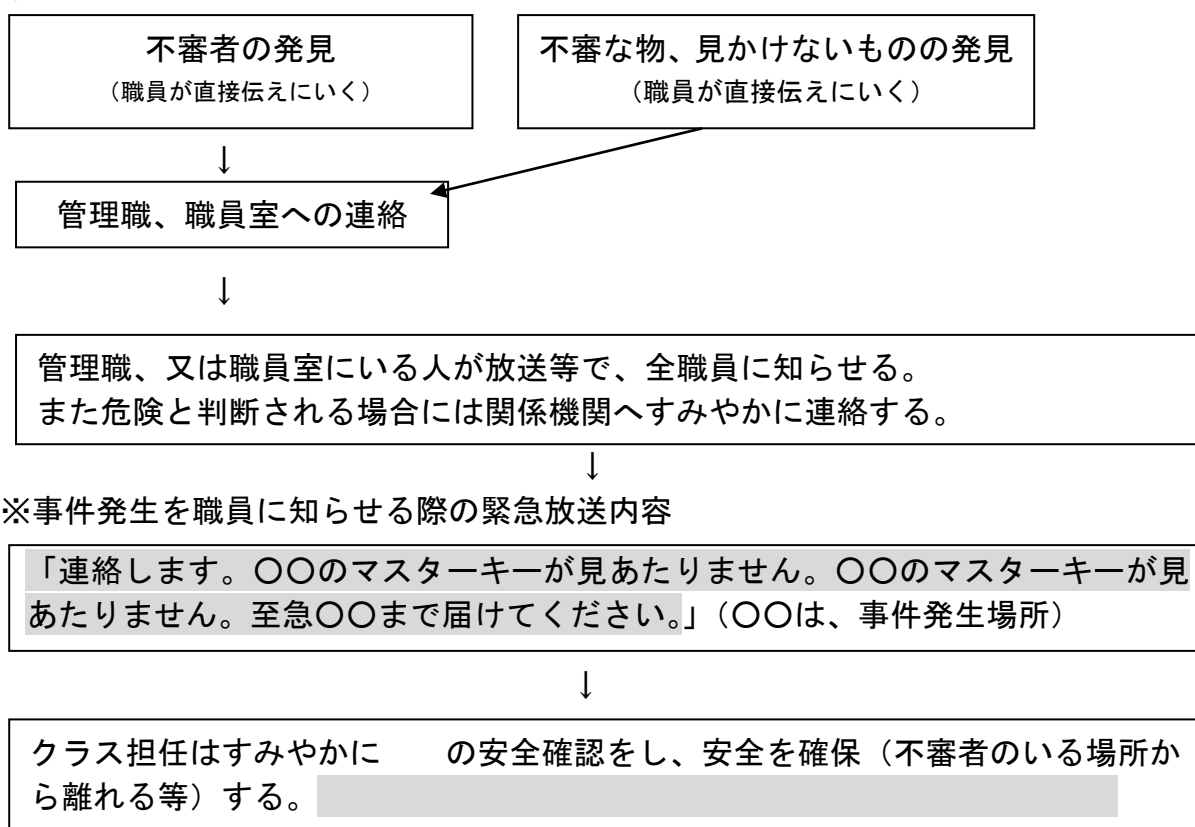
例…「オリビア先生はいらっしゃいますか?」「何かご用でしょうか?」「どなたをおたずねですか?」

(2) 授業時間外における不審者情報の報告

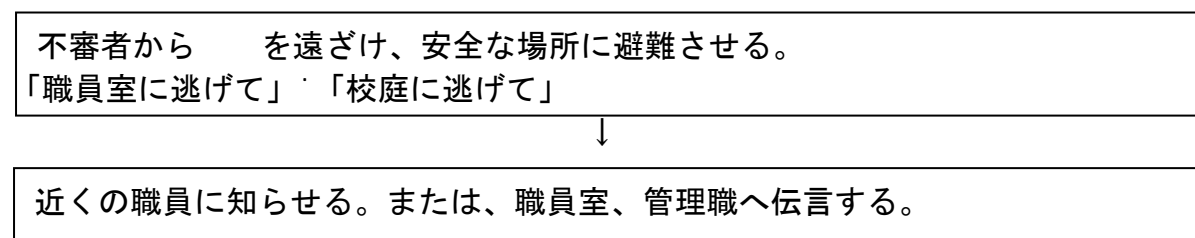
- ・ 、保護者から不審者について報告を受けた場合は、管理職に伝えるとともに、プライバシーに配慮しながら、全職員に伝わるようにする。

(2) 職員の協力体制と巡回について

①不審者発見時の連絡体制



②不審者の危険な行動に遭遇したら



- ・ 大声で知らせる。
- ・ 場合によっては、さすまた、机、いす、消火器等を使用して、防御することも考慮する。

③職員の巡回体制をつくる。

- ・ 休み時間に校舎内の安全を確認する。

15分休みか昼休みに、必ず1回は想定の場所に不審者がいないか、危険はないか確認する。

(3) 日常の安全確認

①日常の点検に以下のものを加える。

- ・ 給食の異物混入についての警戒。
- ・ 給食に不審な加工等があった場合、感じられる場合は、 に手をつけさせないようにするとともに、すみやかに 室、管理職に連絡する。

②日常の警戒

(1) 関連機関、家庭との連携

- ・ 学校だけでなく、周辺の不審者の管理徹底を、関係機関にお願いしておく。
- ・ 不審者の発見をしたり、家庭で子どもの様子が変わったりしたときには、すぐに学校へ連絡するよう、折りに触れて保護者に知らせる。

(2) の危険回避のための教育

- ・ 年に一回は訓練をする。また、不審者の報告があったときは、学級指導する。

(3) 事件発生後の対応

- ・ 事件発生後は職員会議を開き、 の心身への影響 対応について共通理解をする。
- ・ 家庭訪問や地域巡回など、 やその家族の状況確認を行う。
- ・ 心のケアに関する専門家等の指導をあおぎ、相談日を設定する。
- ・ できるだけ早く保護者会を開き、①事件のあらまし、②学校の再開の見通しと今後の対応

③ に対する「心のケアをふくめた対応」、などについて説明する。

- ・ 家庭との連携を図りながら、学級での観察と対応を行う。

2 への指導

以下の指導内容を取り上げて行う。

(1) 日常的な取り組み

- ・ 校内でも人目の少ないところでは一人では ない。
- ・ 校内で不審な人や物を見つけたら、すぐに先生に知らせる。
- ・ 給食に開封されたあとや加工があった場合、口に入れたときに何か異臭、変な味がした場合はすぐに吐き出し、担任に知らせる。
- ・ 校内放送や先生の指示には常に注意を向けておく。
- ・ 忘れ物や用事があっても、先生に相談し、学校からは一人では出ない。
- ・ 避難訓練では迅速に行動できるよう訓練する。
- ・ 緊急時には大声を出せるようにしておく。
- ・ できるだけ一人での行動は避ける。
- ・ 知らない人からもらったもの、放置されているものには絶対に手をつけない。
- ・ 知らない人に声をかけられても、ついていかない。
- ・ 日ごろから交番や子ども110番プレート『みんなでこどもをまもるまち』のある家等、逃げ込める場所を確認しておく。
- ・ やむを得ず人通りの少ないところを通るときには、周りの様子によく注意する。
- ・ 不審な人に誘われたり、車やバイクに乗るように誘われたりしても拒否する。
- ・ 決められた通学路を頑張って登下校し、できるだけ複数で行動する。

(2) 緊急時の対応

◎校内

- ・不審者に会ったときには、刺激しないようにその場を離れるか、大声を上げて助けを求める。
- ・緊急放送または先生の指示に従って行動する。
- ・危険な状況を目撃した場合は、周囲の大人に連絡し、自分の身に危険がないよう行動する。また、犯人の特徴(体格、服装等)を覚えておき、警察や学校にできるだけ早く知らせる。

◎校外

- ・不審者に会ったときには、近くの商店や子ども 110 番プレート『みんなでこどもをまもるまち』のある家等に駆け込み、助けを求める。犯人の特徴(自動車のナンバー、服装等)を覚えておき、警察や学校にできるだけ早く知らせる。

④緊急放送【不審者が侵入したことを知らせる。(担当?)】

「連絡します。_____ (不審者のいる場所) の _____ が見あたりません。」

2回くりかえす

⑤警察へ電話【110番への通報(教頭)】

こちらは南郷中学校です。不審者が侵入して… (状況を簡潔に説明) 緊急出動願います。

所在地は長柄1835番地。電話番号は875-9494です。

★連絡ポイント ・何があったか ・人数 ・性別 ・けがの有無 ・武器、刃物等の所持

| 状況 | 教員の対応 | 事務員 | 用務員 |
|----------|---|----------|--------------|
| ⑥放送を聞いた後 | ● <u>現場応援</u> 各学年1名ずつ 不審者のもとへ駆けつける。 ● <u>生徒見守り・侵入経路封鎖</u> ・廊下で各学級の様子を見て回り、生徒が怯えないように励ます。 ・階段口に障害物(初、乾燥棚、長机など)を設置し、警備する。 | ○玄関で警察対応 | ○駐車場にてパトカー誘導 |

⑧不審者が確保されたことを確認し、放送(2回目)を流す。(管理職)

「連絡します。 _____ が見つかりました。 _____ が見つかりました。教室に先生が来てから鍵を開けてください。ご協力ありがとうございました。」

●現場対応マニュアル

○現場に駆けつけける人の声かけの例

「こんにちは。どうぞされましたか？」 「何かございましたか？校長室で要件をお伺いします。」 「場所を変えてお話を伺わせて頂きます。」

「どちらからいらっしゃいましたか。」

「お子さんを見にいらっしゃったんですか。」等、答えやすい質問を重ね、穏やかな対話で落ち着かせる。

○不審者と対峙する際の注意事項

- ・バインダー等で腹部を守る。
 - ・さすまたを持って不審な動きをけん制する。
 - ・なるべく多くで取り囲み、不審者の動きを制約する。
 - ・距離感に気をつける。(1～1.5メートルの間合いを取る)
- ・**不審者が凶器を出してきた場合「止まってください」を合図にさすまたを手取る。**

●※1 生徒への指示

①教室にカギをかける。(事前に担当を決めておく。)

②教室の机等で、ブロックを組んで備えさせる。

☆校庭で体育をしていた場合は、安全な場所ですとまり、生徒と待機する。